

Information

耐震診断・耐震改修・アスベスト含有調査を補助

【耐震診断の補助】

近い将来、発生が予想される東南海・南海地震等の大規模地震に備え、木造住宅の耐震診断を受ける人に対し、その費用の一部を補助します。

対象となる住宅

- ①昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅(在来軸組み工法の戸建ての住宅)
- ②階数が2階以下で、延床面積が500㎡以下のもの。
- ③併用住宅の場合は、延床面積の半分以上が住宅の用途に供されているもの。ただし、専用住宅のうち、共同住宅および長屋住宅は対象外。

補助対象者 対象となる住宅の所有者

補助金の額 補助対象経費の3分の2以内、限度額2万円

受付戸数 10戸(受付先着順)

【アスベスト含有調査の補助】

アスベストによる健康被害が社会問題化しているため、アスベスト含有調査をする人に対し、その費用の一部を補助します。

補助対象者 アスベスト含有調査を行う建物の所有者

補助金の額 補助対象経費の額、限度額1棟につき25万円

受付件数 5件(受付先着順)

【耐震改修の補助】

耐震診断を実施し、診断結果の数値が1.0未満と診断された住宅の、耐震改修工事に要する経費について、その費用の一部を補助します。

対象となる住宅

- ①昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅
- ②耐震診断を実施した住宅であって、耐震診断結果の数値が1.0未満のもの
- ③現に居住し、又は居住しようとするもの。
- ④地下を除く階数が2以下のもの。

補助対象者 対象となる住宅の所有者

補助金の額 補助対象経費の額以内、限度額90万円

受付戸数 2戸(受付先着順)

受付期間

◆耐震診断・耐震改修

5月1日(木)～12月26日(金)

◆アスベスト含有調査

5月1日(木)～11月28日(金)

※いずれも土日、祝祭日を除く

申し込み等

申請書は役場建設課にてお渡しします。

また、申請に必要な添付書類や制度の詳細についても、建設課にて説明します。お気軽にお問い合わせください。

問 役場 建設課 都市計画・管理係 内線5122

Information

町指定可燃ごみ袋の色の変更について

平成29年度には、宇和島地区広域事務組合の新しい廃棄物処理施設(熱回収施設)が稼働し、これまで利用してきた鬼北環境センター(ごみ焼却場)は老朽化のため閉鎖されます。

これに伴い、その新しい廃棄物処理施設を利用することになる4市町(宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町)では、ごみの分別方法や各種指定ごみ袋によるごみの出し方などが統一されることになります。

その準備の一環として、当町では今年度の町指定可燃ごみ袋の発注分からごみ袋の色を青から赤へ変更いたします。もちろん現在販売・購入している青色のごみ袋はなくなるまで使用できますのでご安心ください。

今後、新施設への移行に伴うごみの分別方法や出し方の変更につきましては、関係4市町の共同での取り組みになりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

問 役場 環境保全課 廃棄物対策係 内線2132